



# 上小っ子

## 1年間(3学期)のゴール! 一人一人とみんなのがんばり!

3月25日(月)をもって令和5年度の本校の教育活動が終了しました。3学期は、49日間(5年生50日間・6年生45日間)と一番短い学期ですが、各学年のゴールを迎えるために、一日一日、一時間一時間を大切に積み上げてきました。本年度は、「楽しい学校 上野原」を目指し、学校経営方針として「一人一人を大切に協働すること」「どうしたらよくなるか考え、行動すること」を掲げ、子どもたちの安全・安心な学校生活を送ることができるように全教職員で協力して教育活動を進め、上小っ子の「元気 やる気 勇気」を育ててきました。保護者の皆様には、様々なご支援・ご協力をいただきました。改めて感謝申し上げたいと思います。

各学年のゴール(3学期のゴール)を迎えるにあたって、各学年の先生方に聞いた3学期(1年間)の成果の一部を紹介します。

- 1年生…切りかえがすばやくなった。そうじや給食当番などの当番活動を協力して取り組むことができた
  - 2年生…困っている友だちがいると教えてあげたり、手伝ったりすることができた。友だちと学び合いができた。
  - 3年生…行動のきりかえを呼びかけたり、すすんでみんなのために行動したりするリーダーシップが多くなった。
  - 4年生…学年児童会が中心となり生活のめあてをたてて、それに向けて進んで努力する姿が多く見られた。
  - 5年生…6年生を送る会では、それぞれの持ち場でそれぞれの仕事を責任をもって果たすことができた。
  - 6年生…ランチルームなどでは、お手本になろうという意識が行動としてたくさん見られた。
- けやき…けやき内での係活動を責任をもってできた。友達のことを考えながら、「けやき送る会」ができた。

3学期のスタートの日に、校長から「みんなの大きな目標を達成するために、小さな目標・自分ができていることを考えて実行しよう。」と働きかけました。各学年の先生方の成果からも「一人一人が目標をもってがんばり、仲間と協力してがんばったこと」がわかりました。49日間(5年生50日間・6年生45日間)のあゆみで達成した3学期の成果を土台に、進級・進学に向けて(あ)たらしい目標をもち、(ゆ)めに向かって、(み)らいの自分のために(あ)(ゆ)(み)につづけられるように準備を進めてください。健康に留意し有意義な春休みをお過ごしください。



## 一年間のご支援・ご協力ありがとうございました!

令和5年度の上野原小学校は、コロナが5類に移行し、今まで実施しなかった教育活動も工夫しながら実施してきました。保護者、地域の皆様には、本校の教育活動実施に際し、深いご理解と多大なご協力を頂きました。また、上野原市当局、上野原市教育委員会の皆様には、強力なご支援をいただきました。この強いバックアップのおかげで、私たち教職員も安心して子どもたちのために力を尽くすことができました。

子どもたちの「元気 やる気 勇気」を育てるために、「(け)んこうに心がけ、元気よく活動する子 (や)る気をもって、進んで学び合う子 (き)まりを守り、なかよく活動する子」を目指し、全教職員で協力して指導支援してきました。改めて、1年間のご支援、ご協力ありがとうございました。